

平成 29 年度 静岡県高等学校総合体育大会サッカー競技 中部地区大会 要項

1. 主催 静岡県高等学校体育連盟 一般財団法人 静岡県サッカー協会
2. 主管 静岡県高等学校体育連盟サッカー一部中部地区
3. 日程 平成 29 年 4 月 15 日(土)・16 日(日)・22 日(土)・23 日(日)・29 日(土) …1 次ラウンド
5 月 3 日(水)・4 日(木)・6 日(土)・7 日(日) …2 次ラウンド
予備日 4 月 30 日(日)・5 月 5 日(金)
4. 参加資格 ア. 静岡県高等学校体育連盟に加入の高等学校の単独チームであること
イ. 平成 29 年度日本サッカー協会第 2 種に登録した者
ウ. 平成 10 年 4 月 2 日以降に生れた者(但し、同一学年での出場は 1 回限りとする)
エ. 全日制・定通制の混成チームは認めない
5. 参加校数 31 校 (県大会出場校数 10 校)
6. 大会方法 ①県総体シード 平成 29 年度プレミア・プリンスリーグ 出場 4 チームは県大会シードとする。
(静岡学園・清水桜が丘・藤枝明誠・藤枝東)
②1 次ラウンド 4 ブロックのリーグ戦 (5～6 チーム)
第 1・2 シード校は技術委員会により選考
1・2 位チーム (8 チーム) は 2 次ラウンド出場
(ブロック順位は、勝ち点・得失点差・総得点・当事校勝敗・抽選による。途中棄権チームが出た場合、そのゲームを無効とする。)
③2 次ラウンド トーナメント方式で上位 10 チームは県大会出場権獲得。
1 位から 8 位までは順位を決定する。
県 A・B リーグ所属チーム + 1 チームが 2 次ラウンドから出場
+ 1 チームについては技術委員会により選考
7. 組み合わせ 別記
8. 規約 ①試合時間 1 次ラウンド 80 分
2 次ラウンド 80 分、延長 20 分、PK 方式
(県大会出場を決めた後は延長戦を行わず PK 戦を行う。)
②選手登録はその都度 25 名を提出。
交代は 14 名中 7 名以内とする。
③本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は次の 1 試合出場不可。
1 次ラウンドの警告は 2 次ラウンドに持ち越さない (出場不可は持ち越し)
④退場者は、1 試合以上試合出場不可 以後は規律委員会にて決定
⑤ボールは持ち寄りとする。
⑥背番号は、1～25 とする。
⑦雷等で中止にする場合、前半が終了していればそのゲームは成立したものとし、
そこまでのスコアとする。(中断時間は最大 60 分までとする)
9. 規律委員会 中部委員長、各支部長 {3 名}、審判委員 {1 名} の 5 名で構成する。
10. 備考 ア. 大会競技中に選手が負傷した場合は主催者が応急処置はするが、その後の責任は負
われない。
イ. 会場校に迷惑をかけないこと。清掃・ゴミの持ち帰りを励行する。
ウ. 交通事情などを考慮し、試合時間に遅れないこと。
エ. 試合を延期する場合は、当日の朝 6:00 に決定する。その場合、予備日を使用して
試合を行う。